

作目名	ベゴニア・センパーフローレンス
-----	-----------------

作型名	播種育苗型栽培（4、5、6、9月出荷）
-----	---------------------

月旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12								
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
4月				△						■																											○					
5月	○						△						■																													
6月				○						△						■																										
9月													○						△						■																	

○：播種 △：移植 ■：出荷

作型名	セル成型苗購入栽培（4、5、6、9月出荷）
-----	-----------------------

月旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12											
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下									
4月				▲						■																																			
5月							▲						■																																
6月										▲						■																													
9月																			▲						■																				

▲：セル苗購入と移植 ■：出荷

- 技術体系設定の前提条件
 - (1) 対象地域・・・県内全域

(2) 立地条件

①気象条件

温暖かつ日照時間の長い地域が最適であるが、冬季の温度調整が可能な加湿施設等を有していれば、さほどに場所は選ばない。むしろ、夏期の高温が秋出荷に影響をもたらすので注意したい。

②ほ場条件

ガラスハウス、パイプハウス、加温施設（春出荷のみ）

③栽植株数（10a当たり、3号ポット）

91,000鉢

(3) 目標収量

87,000鉢

○施肥基準

(1) 施肥基準量(成分)

施肥成分	総量 mg/l	追 肥 (mg/l)				
		1	2	3	4	5
窒素	180	15	30	45	45	45
りん酸	180	15	30	45	45	45
加里	180	15	30	45	45	45

【施肥設計及び施肥上の注意事項】

1. 液肥による追肥体系とする。
2. 鉢上げ直後は、窒素濃度で100ppm、その後200ppmまで濃度を上げる。